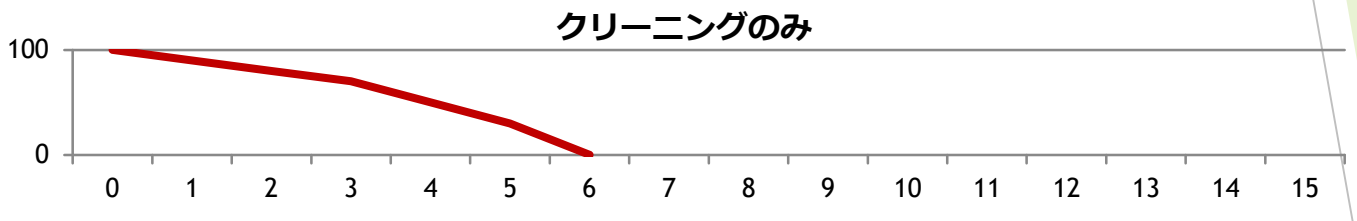
新規床メンテナンスプラン

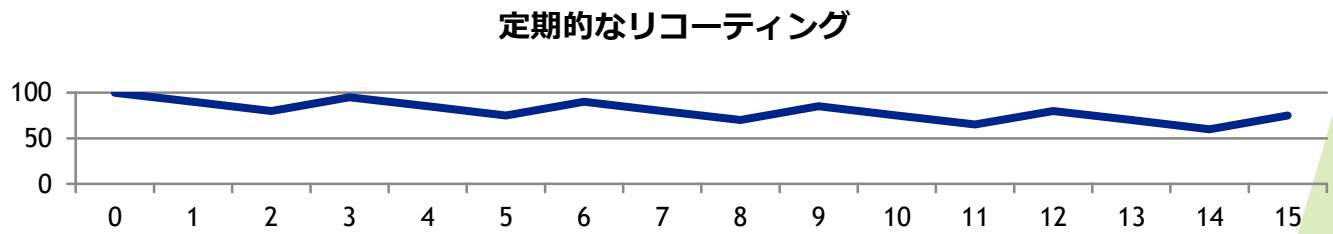
Bona®

有限会社ふじ美装

Bonaメンテナンスのご提案

今回の施工で再生されたフロアですが、適正なメンテナンスを行う事により床面の性能を維持することができます。





※メンテナンス作業の一般的な棲み分け：クリンクルー：日常清掃・定期清掃（ディープクリン）
専門業者　　：リコート

Bona®

有限会社ふじ美装

本施工の特徴

GREENGUARD
PRODUCT CERTIFIED FOR LOW CHEMICAL EMISSIONS
UL.COM/GG
UL 2818, UL 2820

GREENGUARD
certified products

気密性の高い建築物が多い現在、室内の空気環境には、より配慮を求められます。屋外よりも多くの時間を過ごす室内の空気環境の方が汚染されていては安心して暮らせません。室内の空気環境の改善を目指すGREENGUARD® グリーンガード認定プログラムは、より健康にやさしく信頼できる製品を広く紹介していくことで、化学物質の放出削減に貢献しようと努めています。
GREENGUARD® グリーンガード認定は、日本より10年以上前からシックハウスの問題を抱え、消費者主導でその問題解決に取り組んできた米国で生まれた基準であり、世界で最も厳しい化学物質排出基準と言われています。

本施工では、施工時からダストフリー（粉塵を殆ど出さない）クリーンな作業環境を維持しながら施工を進め、床面に塗布するコーティング剤も高い環境性能を有するのグリーンガード取得塗料にて施工いたします。
本施工により美術館・博物館と同等の室内環境と耐摩耗性・耐薬品性をえることが可能です。
このクリーンな環境はPRが可能です。

Bona®

有限会社ふじ美装

事後メンテナンスのご紹介

フロアのコンディション維持に欠かせないことは、床面についた汚れを放置しないことが大切です。
特に重要なのは、皮脂や汗等の汚れこれらは、目に見えませんが汚れを床面に保持したり、酸化して床を傷める原因物質になったり、滑る原因になったりしますので特に注意が必要です。

デイリーメンテナン(日々適時)

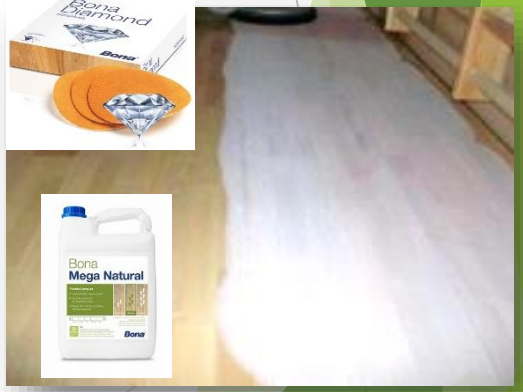
・除塵
・軽い汚れの除去

ディープクリーンメンテナンス(１-2年/毎)

・ヒールマークの除去
・皮脂や汗の除去
・酷くこびり付いた汚れの除去
・日常メンテナンスでは落としきれない表面についた汚れを除去し、表面のコンディションを整えます。

リコート(初期・3-5年/毎)

・汚れて傷んだウレタンの表面層を除去し、新しいウレタンを上塗り、床表面を新規と同じ状態に戻します。
※木は削りません。
※痛みの激しい部分とその他の部分で施工年数を可変させますが、通常1年後・3年後以降5年毎が標準仕様になります。居住前もお勧めです。



Bona®

有限会社ふじ美装

デイリーメンテナンス

●クリーニングパットによる水拭き清掃

普段はダスティングパットや掃除機などによる除塵を行い、週に1回程度クリーニングパットで水拭きを行います。
※モップの清掃は50㎡毎（清水/掃除機できれいにする）を行ってください。
ポイント：水拭きはよく絞ったものを使用して下さい。
週に一回自動床洗浄機を通してもOKです。

●クリーニングパットによるクリーナー清掃

クリーナー清掃
厨房からの出入りによる歩行の激しいフロア部分は、最低週に1回はクリーナーによるクリーナー拭きもしくは洗浄を行って下さい。
※50㎡毎でモップの清掃（清水できれいにする）を行ってください。

Bona®

有限会社ふじ美装

○ディープクリーンメンテナンス　1 - 4 回/年

日々のメンテナンスで取り切れない汚れを洗浄機を使用して除去します。

使用する機械：推奨はBona社パワースクラバー（白もしくは赤ブラシ）
※機械がない場合には、自動洗浄機でもかまいません。
　その場合（白もしくは赤パットを使用ください。）

クリーナーは、Bona社ディープクリーンソリューションを10倍に希釈し使用。
洗浄後、マイクロファイバーモップで仕上げ拭きを行います。

作業は半日から1日　作業完了後すぐに使用できます。
※機械があれば施設での施工でも可能。

Bona®

有限会社ふじ美装

●リコートメンテナンス　初回3年後毎　以降5年毎

ローケーションにもよりますが、３年から５年（通常５年毎）摩耗したウレタンを
補充するメンテナンスがリコートメンテナンスです。
この作業を行うことにより美観・耐久性が復元されます。また、光沢の変更も可能です。

1.除塵2.施工面洗浄

3.施工面下地処理

4.施工面再清掃

5.ウレタン塗布

Bona®

有限会社ふじ美装